人気温泉旅館ホテル250選限定企画

岐阜県・長良川温泉　十八楼

創業150年で全館改装

歴史文化

万延元年（1860）創業の老舗旅館、十八楼（伊藤善男社長）は、鵜飼で有名な長良川畔に建ち、川とともに長い歴史を歩んできた。鵜飼見物や良質の温泉と薬草風呂、料理を楽しみに来る観光客に親しまれてきた旅館だ。

前身は天保年代（1830～44）の「山本屋」。松尾芭蕉が金華山、長良川の自然美と鵜飼の幽玄な世界に感動して「十八楼の記」を著し、屋号はその名にあやかる。「十八楼の記」をはじめ、明治から昭和にかけての広告や写真、鵜飼観覧案内など、貴重な史料が館内で展示されている。

歴史と伝統を重んじる一方で、宿泊客の快適さを追求するため、創業150年を記念して全館を改装。7月には2階大浴場「川の瀬」に120年前の蔵を活用した「蔵の湯」もオープンした。飛騨牛と地場野菜を使った料理も自慢のひとつだ。

▽十八楼は岐阜県岐阜市湊町10。☎058・265・1551。http://www.18rou.com/

7月にオープンした「蔵の湯」

群馬県・万座温泉　万座温泉 日進館

乳白色の万座温泉

標高1800㍍に湧出する「星とお友達になれる名泉」。日進館（旧・万座温泉ホテル、大野克美社長）のキャッチフレーズだ。

上信越高原国立公園に位置する万座温泉は、1日6万㌔㍑という豊富な湯量を誇り、27種類の湯

温泉・浴場

質は万病に効くといわれる。「昔から、万座に行けば体がよくなるという信仰があり、全国から多くのお客さまが訪れている。長寿の温泉郷として有名」と同館の大野社長。「糖尿病が治る奇跡の温泉・万座」とのテーマでテレビ番組も放映され、話題になった。

8種類の天然温泉風呂を用意している。館内にいながらにして湯巡りが楽しめると評判だ。

木の趣ある6つの浴槽がある。「姥湯」は皮膚病、リウマチ、神経痛、外傷の後遺症などに効くといわれる。「さゝ湯」はこれに笹の葉を入れたもので、笹の持つ血液浄化作用、細胞活性化作用が期待できる。

「姥苦湯」は万座最古の温泉の王様といわれる湯。難病を治した人も数多く、福田元首相も、この湯のファンだったとか。

展望露天風呂「極楽の湯」は万座で最も景色のよい温泉といわれる。朝早く起きて日の出を見ながら入れば気分は爽快。神経性ストレスの解消に効果を発揮しそうだ。

同館の健康志向は料理にも。夕食は2008年12月からバイキングとなり、長生きの元といわれる食材（豆、ゴマ、わかめ、野菜、魚、シイタケ、芋）を多用。それぞれの頭文字を取った「まごわやさしいコーナー」もあり、たいへん好評だ。

館内では毎夜8時から、プロの歌手による歌とトークのショーを開催。出演する泉堅（いずみ・けん）さんは同ホテルのオーナーでもある。

天然温泉と抜群の自然環境、健康志向の料理、楽しい歌とトークショーで、旅人の寿命も10年は伸びるかも。

2008年1月には新館「湯房」がオープン。設備がさらに充実した。

▽万座温泉日進館は群馬県吾妻郡嬬恋村万座温泉。☎0279・97・3131。http://www.manza.co.jp/

大浴場長寿の湯

極楽の湯

富山県・宇奈月温泉　延楽

上質の日本料理を提供

富山県宇奈月温泉の延楽（濱田政利社長）は、市場から毎日仕入れる新鮮な素材を使い、代々受け継がれてきた伝統の技

料理・食事

で、旅館料理の枠を超えた上質の日本料理を提供する。

献立「匠の膳」は、朝揚がったばかりの新鮮な海の幸を堪能できる料亭クラスの料理コース。「雅の膳」は厳選の高級素材を使った新しいタイプの〝宿屋料理〟。すべての器は館主が厳選した作家作品や美術品となっている。「黒部旬彩膳」は季節の食材を先取りした会席料理。「黒部せせらぎ膳」は最もスタンダードな料理で、黒部の名水が育んだ山の幸と海の幸を提供する。

ホタルイカや富山湾でしかとれない希少種の白エビ、夏の逸品岩ガキなど、この地ならではの名物を味わってみたい。山間から湧き出る清水と質の高い飼育技術で育まれた氷見牛を使った同館特製のあぶりも絶品。黒部渓谷を一望する名湯につかった後は、富山の海山の幸を食べ尽くしてほしい。

▽延楽は富山県黒部市宇奈月温泉347－1。☎0765・62・1211。http://www.enraku.com/

器にもこだわった自慢の逸品

山梨県・富士河口湖温泉郷　若草の宿 丸栄

「宿は舞台、私たちは役者」

従業員の接客の良さが高い評価を受けているのが山梨県・富士河口湖温泉の「若草の宿丸栄」（渡辺昭夫社長）だ。

「宿は舞台、お迎えする私たちは役者」を接遇のモットーに、宿泊客のチェックイン（開演）からチェックアウト（カー

接客・サービス

テンコール）までを1回の舞台公演に例え、その中で「従業員（役者）はマニュアル（台本）通りの動きに加え、それ以上の接客（機転を利かせたアドリブ）でお客さまを満足させる」ことを目指す。

そのため従業員教育には特段の力を注ぐ。「臨機応変な対応能力は基本の集大成」という信念のもと、接客マニュアルを日夜改善し、徹底的に仕込むが、マニュアル人間にならないよう現場での実践指導も怠らない。

また、短期間で即戦力に仕上げるために、研修では進行シートを用いて学んだことの理解度や習熟度をそのつど把握させ、週1回のペースで入念にチェックしていく。

さらに新人、若手、中堅、ベテランと、年代や勤続年数に応じて、達成すべき目標を個々の資質に合わせて設定し、定期的に実施されるさまざまな勉強会・講習会と併せ、総体的なレベルアップに努めている。

「人（お客さま）が人（従業員）に癒される宿を目指しており、喜ばれることに喜びを感じるスタッフの成長を見るのが一番嬉しい」と同館。

若主人（渡辺洋専務）も自ら現場に立つ。夕食後のひと時に行う、昔懐かしい紙芝居や民話の語りだ。地域の観光イベントがない時期を中心に年間100日上演する。今年で17回目を迎えた。

日本演劇界の至宝と称された演出家が「人の世の喜怒哀楽を見事に表現し、観客の心の琴線を自在に奏でる名人芸」と絶賛した舞台は、上演を待ち望む人も多く、丸栄の名物となっている。

▽若草の宿丸栄は山梨県南都留郡富士河口湖町小立498。☎0555・72・1371。http://www.maruei55.com/

丸栄名物「若主人の紙芝居」

見はらし露天風呂「湖（うみ）の湯」

石川県・輪島ねぶた温泉　海游 能登の庄

漆器で味わう旬の味

石川県輪島ねぶた温泉の一軒宿、「海游能登の庄」（大向洋紀社長）は、海山の幸を輪島塗の漆器で堪能できるのが魅力。

料理・食事

湯上りに地酒を傾けながら食すれば、輪島ならではの情緒を満喫できる。

夕食は部屋で味わう創作懐石「能登味彩」と、囲炉裏がある食事処（個室）での「囲炉裏会席」から選ぶ。自慢の漆器に盛るのは旬の味。秋からは底引き網で獲れたヒラメやカレイ、高級魚のノドグロなどがうまい。

地酒は輪島に古くからある4つの蔵元の産。個性的な4種の純米酒を輪島塗のぐい呑みで飲み比べてもらうプランも用意している。

日本海を一望できる客室（計19室）、自家源泉から湧き出るアルカリ性泉質（PH10・5）の湯、畳敷きにした美しい廊下も、上質なくつろぎのひと時を演出する。

▽海游能登の庄は石川県輪島市大野町ねぶた温泉。☎0768・22・0213。http://www.notonosho.co.jp/

輪島塗の漆器が料理を引き立たせる

長野県・扉温泉　明神館

「環境によい取り組み」徹底

豊かな自然に恵まれた八ケ岳中信高原国定公園内にある扉温泉の明神館（齊藤茂行社長）が力を入れるのは「エコロジー活動」。現在全国で4施設しかない国際エコラベル「グリーンキー」の認証を国内で初めて受けた施設のひとつだ。

エコロジー

同館は「どんなに小さなことでも、環境によいと思われることは実行している」という通り、取り組みは徹底している。

空調は河川水を館内に引き込み、熱交換により空冷を行う工夫をしている。「食」の分野では、自家農場、生ゴミリサイクル施設を所有し、生ゴミから作った肥料で野菜を栽培。水田では「アイガモ農法」を取り入れ、農薬も使わない。これら手間暇がかかる方法をあえて選んでいる。収穫した農作物は宿泊客に提供する料理の食材として使われる。おいしく健康によい料理を目当てに来館する宿泊客は多い。

建物や施設内の備品にも妥協は許さない。客室は空気を浄化する珪藻土の壁や無垢材のフローリング、床下に敷かれた炭など、安全な自然素材を使用。オーガニックフレンチ「菜」は、壁が段ボール、床は汚泥を再生したタイルを使用した。

さらに館内の電力はすべて環境にやさしい水力発電所から供給。火力、原子力からの供給は受けず、デマンドコントローラー導入で10％減を目標に電力削減に取り組んでいる。電気自動車（リーフ）のレンタカーや長野県では同館と姉妹店ヒカリヤしかない電気自動車テスラーの充電設備も導入した。

このほか、「河川水で散水」「社用車のアイドリングストップ厳守」「マイ箸利用の奨励」など、活動は広がり続けている。

同館の齊藤忠政専務は「エコロジーと健康は永遠のテーマ。お客さまにご迷惑をかけないよう、今後も努力していきたい」と話している。

▽明神館は長野県松本市入山辺8967。☎0263・31・2301。http://www.tobira-group.com/myojinkan/

レンタカー用の電気自動車

自家農場での田植え風景

鳥取県・皆生温泉　華水亭

海を望む絶景露天風呂

日本海に面した山陰の名湯、皆生温泉。華水亭（伊坂博社長）は、姉妹館の皆生グランドホテル天水とともに同温泉を代

温泉・浴場

表する旅館だ。4つの大浴場、露天風呂と、同じく4つの貸し切り家族風呂を持ち、館内にいながらにしてぜいたくな湯めぐりが楽しめる。

大浴場の男性用「松風の湯」と女性用「大山の湯屋」は、内風呂よりも露天風呂の方が広いというユニークな特徴を持つ。日本海に面するというメリットを最大限に生かし、特に眺望を重視した造りにしている。

内風呂は冬場に暖房を入れ、窓ガラスが曇らないように配慮。屋内にいても見事な景色を、四季を通じて楽しめるようにしている。

貸し切り家族風呂は、露天風呂「福の湯」「禄の湯」「寿の湯」と、内風呂「瞑想の湯」。

温泉は自家源泉で、美容と健康によいとされる弱食塩泉。「大きな浴場と見事な景観、名湯でゆったりとした時をお過ごしください」。

▽華水亭は鳥取県米子市皆生温泉。☎0859・33・0001。http://www.kaike-grandhotel.co.jp/kasuitei/index.html

女性大浴場「大山の湯屋」露天風呂

静岡県・観音温泉　飲泉、自家源泉かけ流しの秘湯　観音温泉

〝天然の恵み〟のおもてなし

「飲泉・自家源泉かけ流しの宿」観音温泉（鈴木和江社長）は、伊豆奥下田の豊かな山間に佇む一軒宿。昭和38年、先代社長が温泉掘削を始め、出湯とともに「観音像」を出土。観音温泉が産声をあげた。

この温泉では3本の源

温泉・食事

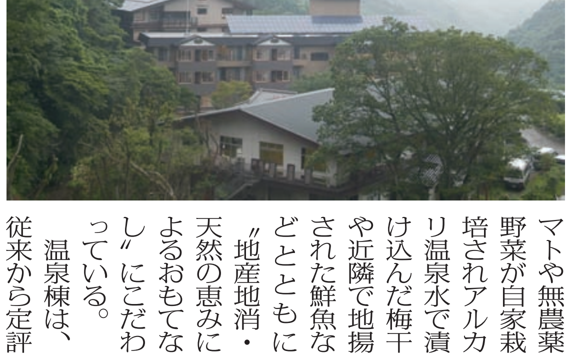
泉から湧き出る毎分600㍑もの極上源泉がすべてのおもてなしに息づいている。PH9・5の強アルカリ泉、硬度が1にも満たない超軟水、話題のシリカを豊富に含む源泉は、〝美肌〟を超越してお肌をすべすべにすることから〝うぶ肌の湯〟と言われるようになった。飲んでおいしく飲泉にも最適で日頃の食生活で酸性に偏りがちなアルカリバランスを整える効果も期待される。ペットボトル入りの観音温泉水「飲む温泉・観音温泉」は、モンドセレクションで最高金賞と国際優秀品質賞を同時受賞した。都内3ツ星レストランのスープにも使われ、この地では煮る、炊く、蒸す、焼く、蒸かすなど全ての調理に観音温泉水が使われている。

太陽光を利用した観音農園ハウスでは芳醇なトマトや無農薬野菜が自家栽培されアルカリ温泉水で漬け込んだ梅干や近隣で地揚された鮮魚などとともに〝地産地消・天然の恵みによるおもてなし〟にこだわっている。

温泉棟は、従来から定評のある1・2号源泉を利用した星空の満天露天風呂・大総檜風呂の「ガラティア観音乃湯」、日帰り温泉や貸切風呂を堪能できる「観音プリンシプル」の二つ。宿泊棟は、プライベートな露天風呂付きの静かな奥座敷「ピグマリオン」、星空の満天檜風呂や足湯付きの部屋「本館」、豊かな森林ゾーンに佇む庭園檜風呂付きの部屋「正運館」、観音温泉発祥の地で昔ながらの湯治や連泊に最適な「産土（うぶすな）亭」など、4つの館がバリエーション豊富に用意されている。

▽観音温泉は静岡県下田市横川1092－1。☎0558・28・1234。http://www.takinogawa.net/onsentop.html

観音農園ハウスの自家栽培トマト



豊かな山間に佇む観音温泉